

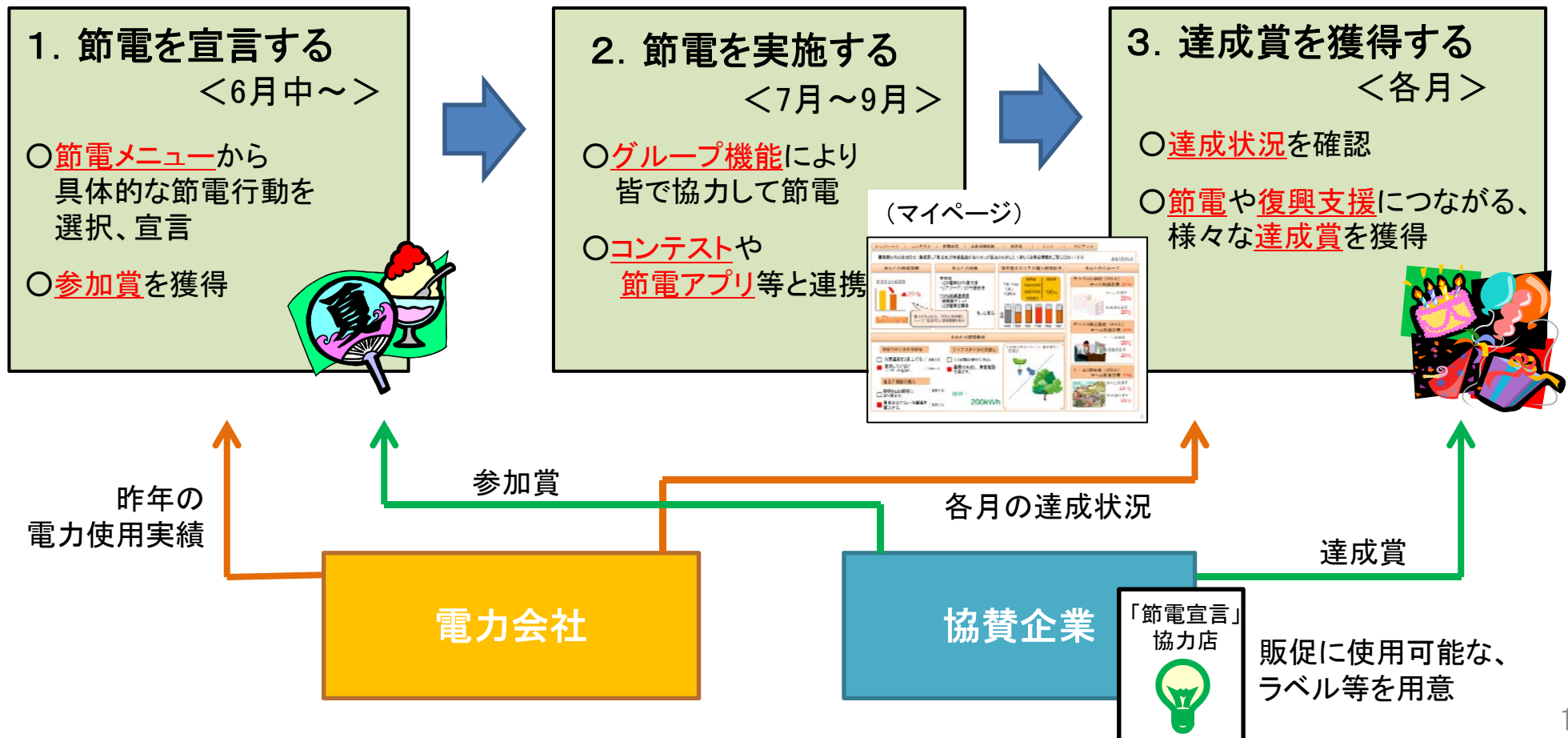
「家庭の節電宣言」について

平成23年5月

「家庭の節電宣言」について

- 電力制約の国民生活や経済活動に与える影響を最小化するためには、家庭での自発的な取組を進めることが鍵。こうした観点から、政府として、「家庭の節電宣言」の取組を進めることを決定。
- 節電の「宣言」や「達成」にインセンティブがわくよう、恩典の提供などの様々な工夫を検討。

＜「家庭の節電宣言」の流れ(イメージ)＞



マイページのコンテンツ(イメージ)

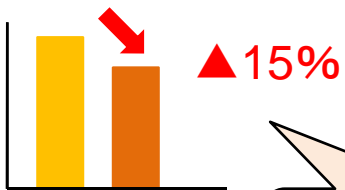
[トップページ](#) |
 [コンテスト](#) |
 [節電検定](#) |
 [会員情報変更](#) |
 [掲示板](#) |
 [リンク](#) |
 [ログアウト](#)

事務局からのお知らせ:達成賞に「東北地方特産品詰め合わせ」が追加されました！詳しくは得点情報をご覧ください。(5/8)

[過去のお知らせ](#)

あなたの削減実績

前年同月比削減率



あなたのランキング
〇〇/〇〇位

電力会社と協力し、昨年の使用量をベースに具体的な必要節電量を表示。

[もっと見る](#)

あなたの特典

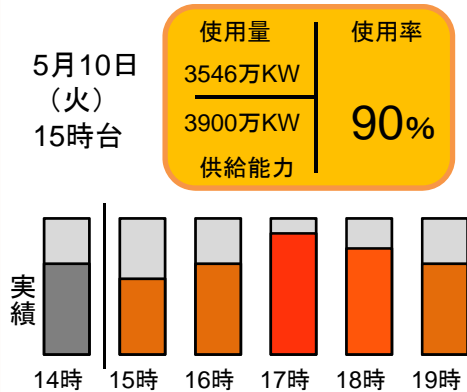
参加賞

- ・LED電球20%割引券
- ・ビアガーデン20%割引券

15%削減達成賞

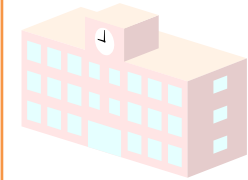
- ・映画館チケット
- ・LED電球交換券

東京電力エリアの電力使用状況



あなたのグループ

チームA小学校 (200人)



チーム削減率
20%

削減達成者率
20%

チームB株式会社 (400人)



チーム削減率
20%

削減達成者率
20%

チームC商店街 (300人)



チーム削減率
20%

削減達成者率
20%

あなたの節電取組

家庭でのこまめな節電

- 冷房温度を2度上げる。〇kW×h
- 使用していないコンセントを抜く。〇kW×h

省エネ機器の導入

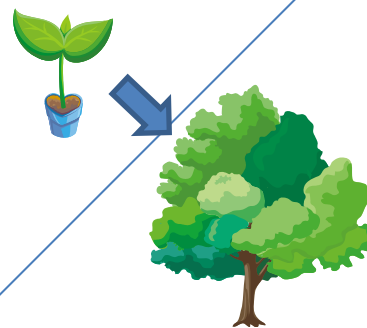
- 照明をLED照明に切り替える。〇kW×h
- 最新のエアコン・冷蔵庫を購入する。〇kW×h

ライフスタイルの見直し

- 〇日間の旅行に出る。
- 昼間は外出し、集客施設で過ごす。

合計：
60kWh

※節電効果をイメージに置き換えて、可視化。



御協力の検討をお願いしたい事項

○御社の従業員への本プログラムへの参加周知

本プログラムにより多くの方に参加していただくために、御社の従業員の皆様へも、御参加いただけるよう、周知いただけますと幸いです。

○本プログラムへの協賛(目標達成者への景品・特典の提供等)

本プログラムへの参加と節電の実効性を担保するためのインセンティブとして、クーポン券や商品の提供といった形で、協賛いただけるか、御検討いただけますと幸いです。
※6月末までにご協賛いただいた場合、政府の節電キックオフイベントにてご紹介いたします。
※協賛をアピールできるような、ポスターやステッカー等の販促ツールの準備を検討中です。

(インセンティブの例)

【参加賞】: 参加率を高める観点から、全登録者が得られる恩典を想定。

✓ 節電や復興支援を後押しする商品・サービス等をはじめとした、何度でも使えるクーポン券等

【達成賞】: 節電の実効性を担保する観点から、15%の節電目標達成者に与えられる恩典を想定。

✓ 15%節電目標達成へのインセンティブを与えられる商品・サービス等

※達成者全員が達成月毎に(7・8・9月分の最大3回)受け取ることができる仕組みを検討。

※一部、達成者数と商品数が合わないものについては、抽選形式も検討。

本件に関する連絡先: 経済産業省 環境政策課 (直通:3501-1679)